

競技注意事項

- 1 本大会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規則によって実施する。
なお、日本陸上競技連盟競技規則第162条の5については適用しないこととする。
- 2 顧問者会議は、1日目の朝8時15分より本部にて行う。各学校顧問は必ず出席すること。
- 3 競技者の招集は、次の通り行う。
 - (1) 招集所は、第4ゲートの外側に設置する。
 - (2) 招集時間は、次の通りとする。

	トラック競技	フィールド競技
招集開始時間	競技開始30分前	競技開始50分前
招集完了時間	競技開始15分前	競技開始30分前
 - (3) 招集の手順
 - (ア) 競技者は、招集完了時刻までに招集所で招集を受け、スタート地点またはピットにおいて出発係または投てき・跳躍審判の最終点呼を受け、指示に従うこと。
 - (イ) 代理人による最終点呼は認めない。ただし、2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめその旨を最初の種目の招集時に申し出ること。
 - (ウ) 招集完了時刻に遅れた競技者は、該当種目に出場できない。
 - (4) 招集に遅れた場合は、棄権とみなし出場を認めない。
- 4 ナンバーカード（番号布）について
ナンバーカードは、27cm×20cmの布に男子は黒字、女子は赤字で肉太さ15mm以上のものを胸背部に付けること。ただし、走高跳、棒高跳に出場する競技者は、どちらか一方でもよい。
- 5 競技について
 - (1) 走高跳におけるバーの上げ方は、次の通りとする。

男子	決勝	130(練習) 135—140—145—150—155—160—165—170以後3cm
女子	決勝	110(練習) 115—120—125—130—135—140—145—148以後3cm

順位決定のためのバーの上げ下げは、2cmとする。
 - (3) 三段跳の踏切板は9m00と11m00を使用する。選手が踏切板を選択する。ただし、一度選択した距離を最終跳躍まで使用すること。
 - (2) 予選通過記録は、次の通りとする。

男子	砲丸投	13m30
女子	砲丸投	12m50
 - (3) 予選については、各区大会を兼ねている関係ですべての記録を計測する。決勝については、競技の運営上、下記未満の記録は計測しない。

男子	走幅跳	5m00	三段跳	9m00	砲丸投	8m00
女子	走幅跳	4m00	砲丸投	8m00		

ただし、(1)、(2)、(3)項目については、コンディション等により変更することがある。
 - (4) 走幅跳と砲丸投については、決勝進出者が12名に満たない場合は、予選記録の上位者を決勝へ進出させ、12名で決勝を行う。
 - (5) 短距離走では、競技者の安全のため、フィニッシュしたあとも、自分のレーンに沿って曲走路を走ること。
 - (6) リレー及び走高跳の助走マークは、使用してもかまわない。ただし、各自、各学校で責任を持って片づけること。
 - (7) 競技場内での跳躍、砲丸投の練習は、予選・決勝とともに競技役員の指示に従って行うこと。
 - (8) 競技者は競技する以外は、トラック及びフィールドに立ち入る事はできない。スパイクシューズを履いたままで、スタンド及びスタンド下の通路を通行しないこと。
スタンド（各学校の控場所）での砲丸の管理には、十分に気をつけること。

6 競技の抽選及び番組編成について

- (1) 予選におけるトラック競技の走路順及びフィールド競技の試技順は、プログラム記載順の左から右へとする。
- (2) トラック競技の予選は、すべてタイムレースで行う、100mは記録の上位24名以内を準決勝に出場させる。また、800mは上位12名以内を決勝に出場させる。組み分けやレーン順は、番組編成員によって行い、その結果は、記録掲示場所に掲示する。
- (3) 男子3000m1・2・3年1500m 女子共通1500mは、タイムレース決勝とする。
- (4) トラック競技で次のラウンドの出場者を決めるときに同記録者があるときは、レーンに余裕がある場合、着差判定を行わず次のラウンドに進めるようにする。それが不可能であるときは、写真判定主任が写真を拡大（1/1000秒以上の差が認められた場合）して進出者を決める。それでも決められないときは、同記録者が抽選をして進出者を決定する。（競技規則167条-2を適用）
- (5) リレー競走のオーダー用紙は、招集完了時間の1時間前までに招集所に提出すること。
(用紙は、招集所に準備しておく) 決勝もオーダーの変更の有無にかかわらず提出すること。
ただし、招集は規定通り済ませること。

7 練習について

- (1) ウォーミングアップは、8時30分まではメイン競技場を使用することができる。それ以外の時間に関しては、サブトラックおよび雨天練習場で行う。

- (2) フィールド種目の練習は、競技開始前に競技場内で行う。

8 表彰について

- (1) 表彰は、各種目とも3位まで、成績のアナウンス後ただちに行う。

入賞者は、決勝終了後、本部の表彰者控席で待機すること。

- (2) 入賞者の得点は、1位8点、2位7点、以下6、5、～8位1点とする。

- (3) 総合の部は、上位3校を表彰する。

9 その他

- (1) 使用する全天候用スパイクシューズのピンの長さは、9mm以下とする。ただし、走高跳については、12mm以下とする。

- (2) 抗議の申し立ては、正式アナウンス後15分以内に各区専門委員を通じて審判長に申し立てるものとする。

- (3) 本大会は、各区大会（原則として、各種目の予選を区大会とする。）及び県大会の予選（各種目の上位7位に出場権を与える。）を兼ねて行う。

- (4) 大会中に生じた傷病については、応急手当は行うが、それ以後は各学校の責任とする。

- (5) マナーチェックは、招集時に招集所で行う。

令和7年度 第65回福岡市中学校総合体育大会陸上競技大会

【事前確認事項】

○待機場所について

事前に決定済みです。各顧問の先生に確認してください。

○選手変更について

競技開始時間の1時間前（8：00）までに本部で受付

※変更は補欠選手（オープン含む）からのみ行う

○駐車場について

●[駐車場について]

第1・第2・第3駐車場を利用ください。別紙駐車場案内図参照

第3駐車場は7時15分頃開錠します。待機場所は事前に決まっていますので、早く来すぎることがないようお願いします。

- バスについて

（朝）7:15までは競技場内別紙水色のエリアでの降車を行ってもよい

生徒の降車が終了後、第3駐車場で待機してください。

（7：15以降）第3駐車場での乗り降りをしてください。競技終了後も同様です。

- 陸上協会審判駐車券をお持ちの方

陸協専用審判駐車場を使用してください。

- 顧問の先生、引率の先生

第1駐車場を使用してください。

- その他の方、保護者の方

別紙駐車場案内図をご覧になり、係員の誘導に従うようお願いします。

【写真撮影について】

- 近年アスリートの盗撮が社会問題となっています。

撮影禁止エリア（スタート地点付近）での撮影は禁止です。撮影禁止エリアです。

望遠レンズを使用しての撮影はスタンド中段より上側でお願いします。



「東平尾公園管理事務所」からの大会開催についての注意事項

管理事務所から大会開催にあたって以下の点の注意していただくように案内を受けています。確実に、遵守することをよろしくお願ひします。

- 1 天候の急変で突風が吹く事象が多々出ております。このため、テントを使用される際(競技場外, 東平尾公園管内)はテント用の重りを必ず設置して下さい。突風のためテントが飛ばされ壊れる事例が発生しました。また、待機場所でも同様のことと、選手の安全を確保して下さい。
- 2 忘れ物が多く出ています。落とし主は速やかに連絡ができるように、用品や持ち物に「学校名」「氏名」を記入していただくよう指導をお願いいたします。
- 3 令和4年7月1日より駐輪場所が変更になりました。園内で表示しておりますので指示通りに駐輪していただきますよう、生徒への周知をお願いいたします。
- 4 公園周辺の違法駐車については。警察署の指導や、周辺住民からの苦情がありますので、ご対応をお願いいたします。(※下記参照)
- 5 熱中症対策の一つとして、雨天走路入口付近に氷を用意しております。大会中、選手へアナウンス等で周知いただきますようお願いいたします。
- 6 選手の送迎のための乗降は第1駐車場入り口前のロータリーで行うこと。第2駐車場入り口や競技場入り口付近での乗降は禁止です。
- 7 大会の荷物の運搬でも、許可証のない車両は進入できませんので、保護者等に周知をお願いいたします。

【注意事項4について】

- 4 公園周辺の違法駐車については。警察署の指導や、周辺住民からの苦情がありますので、ご対応をお願いいたします。(※下記参照)

駐車場は「第1駐車場」「第2駐車場」「第3駐車場」をご利用下さい。

また、「投擲練習場」横の公道に違法駐車をされる保護者の方が多数おり、警察署の指導や周辺住民からの苦情が多数出しております。当日は、警備員や駐車場係の役員から指導がないようよろしくお願いします。







問合せ先 香椎第2中 新富 康平 tel 092-661-2073